

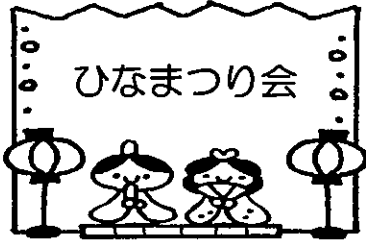


きたっこだより NO.12

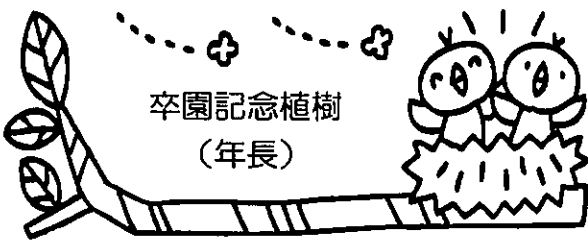
園目標：げんきいっぱい えがおいっぱい ともだちいっぱい



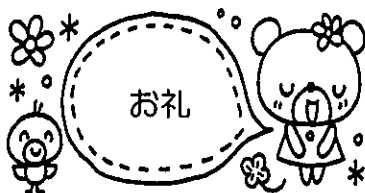
H30.3.25 朝原



今年も『すずらの木』の皆さんをお迎えして、ひなまつり会を行いました。遊戯室後方に飾ってある子どもたちの手作りおひな様を見られてとても喜んでくださり、一緒に写真撮影される方もみえました。ひなまつり会では、各学年の手づくりおひな様の作り方を紹介した後、ひな祭りの由来のパネルシアターを観ました。続いて年長さんの女の子が『うれしいひなまつり』の曲に合わせて、可愛い踊りを見せてくれました。その後は来てくださったおばあちゃん方に年長さんが『肩たたき』と手作りのしおりをプレゼントしました。一人のおばあちゃんがしおりを見て「使うのもったいないから飾っておくわ」と言ってくださり、そんな風に喜んでいただけて嬉しくなりました。その後は、今度はおばあちゃん方から『がんどうち』のお菓子をプレゼントしてくださるということで、園児一人ずつにお菓子を手渡していただきました。大喜びの子どもたちでした。本当にありがとうございました。最後は「いつまでも元気で長生きしてね」とメッセージを伝え、順番に全員のおばあちゃんと握手をしてさよならをしました。嬉しそうな表情で帰って行かれる皆さんを見て、こちらもとてもあたたかい気持ちになりました。またお会いできる日を楽しみにしています。

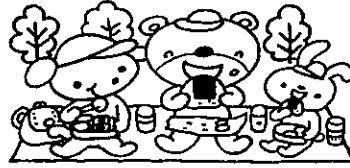


年長さんが森のようちえん（高原の森）へ行き、卒園記念の植樹をしました。今回で4回目の植樹です。今年植えるのは枝垂桜・山桜・河津桜の木です。年長さんは、土を入れたり水を運んだりする役でした。「おおきなあれ」とみんなで声をかけながら、一生懸命植えました。野上里山整備隊の熊崎さんから「みんなが中学校へ行く頃、花が咲くんだよ」と教えていただき「え～、中学校？」とびっくりする子どもたち。大きく生長していく木を、時々見に行ってくださいね。



●●●●●ちゃんのお宅より、園児服等をいただきました。
ありがとうございました。

おもいで遠足（年長）



天気を大変心配しましたが、年長さんの祈りが届いたようで、暖かい遠足日和となりました。まずはバスに乗って、みなみこども園へ出発。子どもたちは大きな園舎を見て「うわ～、小学校みたいに大きい！」と驚いていました。リュックを置かせてもらい、お家で準備していただいた30円が入った財布を首から下げて向かう先は、駄菓子屋さんです。お店屋さんごっこは何度か経験したことがありますが、今日は本物のお金で本物の品物を買います。「はじめてのおつかいみたい～」というつぶやきから、子どもたちのワクワク感が伝わってきました。お店の方が「遠いところからようこそ」と歓迎してくださいました。そして、子どもたちが買い物しやすいように30円以下の品物に値段を貼っておいてくださいました。さあ、いよいよ買い物開始です。こども園で「30円の品物なら1個、20円の品物+10円の品物、10円の品物なら3個買える」と勉強(?)してきたことを頭の中で思い出しながら迷い続ける子もいれば、もう買う物を決めていたかのように、30円のガムを持ってサッとレジへ向かう子もいました。一人ずつ袋に入れてもらい、大満足でみなみこども園へ戻りました。そして待ちに待ったお弁当は、天気に恵まれたお陰で外で食べることができました。笑顔いっぱい、こども園生活最後の愛情たっぷりのお弁当を幸せそうにいただきました。その後はみなみの年長さんとのドッチボール対決です。みんな、投げるのもキャッチするのも、逃げるのもずいぶん上手になりました。園対決では、惜しくも負けてしまいましたが、みなみと混合の赤白対決では、勝って大喜びする子もいました。そして、帰りは汽車に乗りました。駅までみなみの年長さんが見送りに来てくれ、汽車から大きく手を振ってお別れしました。萩原から上呂の一区間でしたが「汽車に乗るのはじめて～」「あっ、ヤマダ電機や～」と大興奮でした。汽車を降りると、汽車の窓から乗客の方々が手を振ってくださり、心が温まりました。また、園まで来ると園に残っていたみんなも手を振って「おかえり～」と迎えてくれました。またまた、心温まる時間でした。年長さんも無事に園に着き、みんなの顔を見てホッとしたのでしょう。自然に笑顔があふれていましたよ。とても充実した一日を過ごし、卒園前にステキな思い出ができた年長さんです。



今年度も、終わりを迎えようとしています。保護者の皆様、地域の皆様のご支援やご協力のお陰で一年間を無事に過ごすことができました。色々と至らない事があり、ご迷惑をおかけしたことと思いますが、いつも温かく見守ってくださった皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。来年度も、子どもたちが楽しく安心して過ごせるあたたかい園を目指していきたいと思います。引き続きよろしくお願いたします。

きたこども園

